

# 日本外交における 青年海外協力隊の 意義と還元のカタチ

2017年11月に内閣官房行政改革推進本部事務局が実施した「秋の行政事業レビュー」において、青年海外協力隊（以下協力隊）事業が取り上げられました。これを受け、協力隊事業の改革が迫られる今、「JICA ボランティア事業の方向性に係る懇談会」の座長を務めた五百旗頭先生をお招きし、協力隊事業の本質を見つめ直すとともに、日本にとって協力隊が担う役割について語っていただきます。また、これまでに4万人以上の協力隊員が、世界約90ヶ国で活動してきましたが、途上国と日本を繋ぐ絆の物語に溢れており、それは隊員としての任期を終えた後も、国境を越えて、過去を越えて、新たな還元のカタチとして姿を変えていきます。そんな4万人のストーリーの中から、帰国隊員を代表して白石さんと佐藤さんに語っていただきます。

[日時] 2018年5月30日(水) 16:00～18:00

[場所] 日本青年館8階 イエロー

参加費：無料 / 定員：100名(先着順)

## [講演] 日本外交における青年海外協力隊の意義



講師：五百旗頭 真氏

公立大学法人兵庫県立大学理事長 / 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長  
神戸大学名誉教授、防衛大学校名誉教授、熊本県立大学特別名誉教授

1943年兵庫県西宮市出身。京都大学卒。法学博士。専門は日本政治外交史。神戸大法学部教授、防衛大学校長、熊本県立大学理事長などを経て、今年4月、兵庫県立大学理事長に就任。この間、日本政治学会理事長、政府の東日本大震災復興構想会議議長、復興推進委員会委員長などを歴任。文化功労者。

「JICA ボランティア事業の方向性に係る懇談会」座長。協力隊50周年を機にこれまでの歩みを振り返り、これからの国際社会において協力隊事業が果たすべき役割とその方向性をとりまとめるため、2015年6月以降外部有識者と議論を重ね、2016年3月に提言「これからのJICA ボランティア」を発信。

## [講演] 持続する情熱 — 協力隊OBOGが語る還元のカタチ —



講師：白石 光代氏

青い空の会 代表 / グアテマラ政府公認観光ガイド  
通信会社、植物園に勤務した後、青年海外協力隊員としてグアテマラで活動(花卉栽培/1999年1次隊)。グアテマラの人に魅せられ、帰国後再度グアテマラに戻る。「世界一美しい」といわれるアティトラン湖に程近いソロラを拠点に観光ガイドの仕事を始め、観光省公認ガイドを取得。2004年、グアテマラで子どもたちの就学支援「青い空の会」を設立。2007年、現地の女の子たちと生活自立支援活動をスタートさせ、ともに代表を務めている。



講師：佐藤 千歳氏

岡崎市保健所職員 / 臨床検査技師 / 保健学博士(寄生虫学)  
大学院修士課程修了後、青年海外協力隊員としてモザンビークで活動(臨床検査技師/2005年度1次隊)。帰国後、国際保健医療に継続的に関わるため、大学院博士課程への進学および国際緊急援助隊医療チームへ登録し、パキスタン洪水およびネパール大地震での活動を行う。現在、当会の「帰国隊員/青年支援プロジェクト」の支援を受けてホンジュラスにおける紙幣の病原性かつ薬剤耐性菌、および水系微生物について研究継続中。

講演会の終了後、交流会を開催します。詳しくは裏面をご覧ください。



# 交流会

講演会の終了後、交流会を開催します。  
ぜひご参加ください。

[日 時] 2018年5月30日(水) 18:30～20:00  
[場 所] 日本青年館 9階 宴会場  
[参加費] 5,000円(会員4,000円)



## [会場のご案内]

### 日本青年館

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1  
Tel.03-3401-0101

## [交通アクセス]

### 〈電車の場合〉

- ▶ 東京メトロ銀座線 外苑前駅3番出口 徒歩5分
- ▶ 都営大江戸線 国立競技場駅A2番出口 徒歩10分
- ▶ 中央線・総武線 千駄ヶ谷駅 徒歩12分
- ▶ 中央線・総武線 信濃町駅 徒歩12分

### 〈お車の場合〉

- ▶ 首都高速4号線 外苑出口

## お問い合わせ・お申し込み

下記の必要事項にご記入のうえFAXいただくか、電話またはメールにてお申し込みください。確認のご連絡をさせていただきます。

ご所属・お名前	参加人数
	名
参加をご希望されるものを ○で囲んでください。	1. 講演会 (16:00～18:00)      2. 交流会 (18:30～20:00)
ご連絡先(電話、メールアドレス等)	

## 一般社団法人 協力隊を育てる会 総会係

TEL フリーダイヤル 0120-918-380 (平日9:30～17:45) 携帯電話をご利用の場合は 03-6265-3982

FAX 03-6265-3983

E-mail somu@sojocv.or.jp

※メールでお申し込みの際には、お名前、人数、ご所属、連絡先の他、ご出席いただける会名(講演会、交流会)をご記入ください。

### 個人情報の取り扱いについて

いただいた個人情報は、本イベントのほか、当会および地域にある育てる会組織が実施する事業の紹介、報告会や交流会などの催しのご案内、青年海外協力隊をはじめとするJICAボランティアに関する情報をお送りするために利用させていただきます。個人情報に関する取り扱いの詳細につきましては、当会ホームページ<http://www.sojocv.or.jp>をご参照ください。